

## 公園整備（除草、ベンチ） ドッグラン整備について

赤出川 義夫



**問** 公園の除草回数、ベンチ設置数と状態は。

**答** 除草回数は年に4回程度実施、ベンチや簡易な腰掛を300基設置、設置から20年以上経過し現在更新や修繕を実施している。

**問** 散歩に適した草丈を維持するには、除草回数は年間7～8回は必要である。

自治会やスポーツ団体の貸出用に作業効率化を図るためにも乗用草刈機導入を検討を。ベンチキットを購入し近隣住民や自治会で設置しては。

**答** 乗用草刈機導入は活用時の第三者に対する保険維持管理費用等を考慮する必要がある。他市町村の事例を研究する。ベンチはコスト低減と、地元の方々に公園への愛着は期待できるが、安全性の確保が課題と考える。木製ベンチは経年劣化により損傷が進むものが多い。現在、劣化しにくい合成木材のベンチ設置を進めているのでこれらの課題を含めた市町村の事例を参考にさせていただきたい。

**問** ドッグランの整備予定は。

**答** 場所の選定、運営主体や周辺住民の理解など様々な課題があり、現時点ではドッグランの整備予定はない。

## 不登校支援の充実を

雪田 きよみ



**問** 文教福祉常任委員会で視察した栃木県高根沢町では「学校に行けない子どもたちの権利を守るのは町の義務」と位置づけ、教育委員会が主宰するひよこの家には町の不登校児童生徒の6割が通っている。一方、当市の教育支援センターの利用率は2割程度で推移。学校にも教育支援センターにもフリースクールにも通えない子どもの権利をどう守るのか。

**答** 前回、教育支援センターの小学生の利用が少ないと指摘があり、今年は小学生への働きかけを積極的に行い10名まで増えた。不登校の子どもには必ずタブレットを持ち帰ってもらい、授業に参加できる子は参加している。今年度、教育長の指導で各学校に不登校の児童生徒一人ひとりの状況を報告してもらっており、寄り添った支援に繋げたい。

**問** さいたま市では校内フリースクールを設置している学校もある。市の見解は。

**答** 親にとっては一番安心。門をくぐれるが教室に行けない子はたくさんいる。内部で教育長も含め、そういった話し合いはしている。しっかり検討していきたい。

## 豊かで活力ある 安心・安全なまちづくり

齋藤 詔治



**問** ①まちづくりの軸は道路から、市内には国道・県道・市道等多数の道路整備が実施されています。整備状況の説明を。②災害に強いまちづくりは、総合治水（洪水）対策の実施。市民の生命と財産を守るための整備手法は多々検討されていますが、吉川駅周辺地域の北側約115haを第一排水区水処理として、既存の共保ポンプ場のポンプ増強改修が実施されます。多大な費用が発生します。水を流すだけでなく水を溜める手法（調整池）での対応は。③三輪野江地区のまちづくり。農業拠点地域の計画は青地へ。また、工業団地開発事業手法は再検討など現状での用途による土地の活用を。

**答** ①市が整備する路線は国の補助制度を活用し財源の確保に努め、一般財源を抑制しながら計画的な整備を進めているところです。②吉川駅周辺地域の治水対策につきましては、調査結果を踏まえ、中川への放流量の増加を江戸川河川事務所と放流協議をしています。調整池を設置する事は極めて困難です。③当地域のまちづくりの方向性を産業系地域として、今日まで説明しています。工業団地は埼玉県企業局と市の共同事業方式で検討します。

## 小中学校体育館・総合 体育館にエアコン設置を

飯島 正義



**問** 小中学校体育館と総合体育館へ「エアコンを設置する」とPTAの集まりで市長が述べたと聞いていますが、市民要望が実現されることは大変喜ばしいことですが、この間どのように検討してエアコン設置することになったのか、その経過と予算、財源について伺います。

**答** 先日開催した市長、教育長とPTA会長との懇談会でエアコン設置が検討できないかとの要望に対し、市長からエアコン設置実現に向けて動き出せる旨の回答をしています。これまで市はエアコン設置の必要性は認識していたが、他にも取り組む課題が山積していました。緊急性のある整備の目的がたつたので小中学校体育館及び総合体育館へのエアコン設置を進めます。なお、予算や財源は関係部署と協議し今後予算案等で示していきます。

### ◆吉川市内の道路の安全対策を

**問** 4年8カ月も設置されていないままの栄町1327地先の越谷吉川線に信号機の設置計画は。

**答** 信号機の必要性は認識しており、引き続き吉川警察署に信号機設置を要望します。